

学修支援センター企画 「ふしぎ探検隊」 ⑪ レポート

日時：12月12日（金）18時～19時30分

場所：2号館1階 学修支援センター 学習室1

内容：「津山藩主松平齊孝の大名行列絵図」を観察しよう

参加者：人間発達学科 3名、国際教養学科1名 学生4名、教職員5名 計9名

貸し出してくれる博物館があるらしいと10月に聞いてから、2ヶ月。歴史好きもそうでない方もお待ちかねの企画、絵巻物編です。岡山県の津山市郷土博物館よりお借りした実物大の「大名行列絵図」レプリカを観察します。間近に行列の様子が見れるとあって、学生たちは今か今かと心待ちにしていました。

まずは、『大名行列の秘密』（安藤優一郎著、NHK出版）や日本地図を読み、参勤交代についての背景・経路・描かれている人や役割についての知識にふれます。

絵図をセンターの自習スペースに広げます。14mほどの長さの絵図がセンターいっぱいに広がりました。高さcmに一行列が3段で折り返されて描かれています。

これを各々が様々な興味を持って観察していきます。殿様はどこにいる？トイレはどうしたんだろう？お風呂がある！この人は裸足だ。馬と鷹は幕府からおみやげらしい、などなど、みんなで疑問や驚きを口にしながら思い思いに1時間かけて観察しました。役割は草書で書かれています。解説することは困難ですが、坊主、医者、料理人、手形を見せる係、宿泊先を手配する係、土産を運ぶ係、と読み取れるものもありました。もう少し資料を読み込めば、人員配置のルールなどが分かったかも知れません。

今、参勤交代の映画や小説などがブームとなっています。博物館外で実物大の絵図をじっくりゆっくり観ることができる時間は大変貴重な経験になったという意見がありました。他藩の行列絵図と比較してみたい、という要望もあり、みなさんの参勤交代への興味は尽きません。

